

まがひ

ちようなん

議会だより

第181号

2022

11



CONTENTS (主な内容)

議員定数 3減で「101」に

- 令和4年第3回定例議会（令和3年度決算認定ほか）… 2
- 議会全員協議会…………… 4
- 7人の議員が町政を問う（一般質問）…………… 5

今月号の表紙

水沼地区ボランティア団体「のみがね会」による、野見金山周辺を巡るトレッキングロードの完成を記念して、令和4年10月16日に野見金山公園にて、のみがね峻道竣工記念祭が開催されました。

第3回 定例議会

令和4年
第3回定例
議会は、9
月6日に招
集され、13
日までの8
日間の会期
で開きました。

この議会では、町長から提出された計17議案について審議し、原案のとおり認定・可決・同意しました。

また、議員定数13から10に削減する議員発議の条例改正案が提出され、原案可決されました。

一般質問は7人の議員が行いました。(5ページから掲載)

議員定数 3減で「10」に

令和5年4月から施行

令和4年長南町議会第3回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
認 定 第1号	令和3年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 60億5,194万6,774円 歳出総額 57億 906万5,558円	認 定 賛 (10) 否 (1) 和田
	反対討論 旧小学校の建物修理費用は借受会社が負担すべき（和田） 小・中学校の学校給食費の無償化がされたことは評価しますが、旧小学校の建物修理費用は町負担となることもあり、建物の修理にかかる費用は全て借受会社が負担すべきだったと考えます。これらのことから、本決算の認定に反対します。 賛成討論 住民生活に寄り添った町独自の取組みが行われた（林） コロナ関連では、ワクチン接種事業や子育て世帯、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業を実施したほか、地方創生臨時交付金を活用して、地域応援券発行事業を実施し、住民生活に寄り添った町独自の取組みが行われました。今後も住民サービスの充実と町の活性化が図られることを切望し、本決算の認定に賛成します。		
認 定 第2号	令和3年度長南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 11億5,308万4,853円 歳出総額 10億9,210万2,569円	認 定 賛 (10) 否 (1) 和田
	反対討論 公費負担や軽減策の拡充を求めます（和田） 努力をしながら保険料の負担を抑えていることは評価できますが、保険税の負担軽減は不十分です。国・県の支援はもとより、町独自の公費負担や軽減策の拡充を求め、反対します。 賛成討論 事業を行うための必要経費なので賛成（河野） 本事業の都道府県化に伴い、県が財政運営の責任主体となっており、事業費納付金の決定や給付に必要な費用を町に支払うことにより管理しています。本決算は、町が県と共に事業を行うための必要経費ですので、認定に賛成します。		
認 定 第3号	令和3年度長南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 1億2,945万8,081円 歳出総額 1億2,906万5,843円	認 定 賛 (10) 否 (1) 和田
	反対討論 国庫負担を元に戻すように（和田） 減らされ続けた高齢者医療の国庫負担を還元し、国が責任を果たす社会保障としての医療制度に転換することを求め、反対します。 賛成討論 適正なものと判断し賛成（御園生） 本事業は千葉県後期高齢者医療広域連合が主体となって事業運営を行っており、保険料額の決定や医療機関への給付費の支払い等、重要な部分は県下一体となって行っています。創設時から保険料の軽減措置が講じられ、低所得者に対する軽減は継続されています。これらのことから本決算内容について、適正なものと判断し賛成します。		

※議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。現在の在職議員 12 名 (議員定数 13 名)

《次ページへ》

令和4年長南町議会第3回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
認 定 第4号	令和3年度長南町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 11 億 2,268 万 1,620 円 歳出総額 10 億 5,663 万 9,512 円	認 定 賛 (10) 否 (1) 和田
	反対討論 月200円の負担増に反対（和田） 月200円の値上げは低く抑え込まれているとはいえ、負担増には変わりありません。重い保険料、利用料の負担、深刻な介護施設の不足など、保険あって介護なしの事態を解決することを要望し、反対します。 賛成討論 円滑かつ安定した運営であることから賛成（加藤） 第8期介護保険事業計画の範囲内であり、低所得者への軽減措置も講じられ、準備基金取り崩しも計画の範囲内である。円滑かつ安定した運営であることから本決算の認定に賛成します。		
認 定 第5号	令和3年度長南町笠森霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 8,429万4,470円 歳出総額 7,335万8,804円	認 定 賛 (11) 否 (0)
認 定 第6号	令和3年度長南町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 2億1,950万2,211円 歳出総額 2億1,738万1,255円	認 定 賛 (11) 否 (0)
認 定 第7号	令和3年度長南町ガス事業会計利益の処分及び決算認定について	事業収益 6億1,328万7,272円 事業費用 6億1,283万3,742円	認 定 賛 (11) 否 (0)
議 案 第1号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	国家公務員の措置に準じて、職員の育児休業の取得要件を緩和するため、条例の一部を改正するもの	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第2号	工事請負契約の締結について	有線共聴施設光化改修工事に伴う請負契約の締結をするため、議決を求めるもの 【相 手 方】株式会社 関電工 千葉支店 【契約金額】2 億 867 万円	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第3号	財産の取得について	新庁舎で使用する机、椅子、書庫などの備品購入をするため、議決を求めるもの 【相 手 方】株式会社 千葉測器 【取得価格】7,150 万円	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第4号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議について	千葉県市町村総合事務組合の組織団体以外の4市複合事務組合を共同処理する団体に追加するため、関係地方公共団体と協議しようとするもの	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第5号	令和4年度長南町一般会計補正予算（第2号）について	歳入歳出に3,001 万 7 千円を追加、 予算総額 57 億 2,716 万 7 千円に （新庁舎建設事業、道路維持事業）	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第6号	令和4年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出に 100 万円を追加、 予算総額 11 億 2,300 万円に （国民健康保険税の還付金）	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第7号	令和4年度長南町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出に2,004 万 3 千円を追加、 予算総額 11 億 6,204 万 3 千円に （支払基金交付金の返還金、システム改修委託料）	原案可決 賛 (11) 否 (0)

※議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。現在の在職議員12名（議員定数13名）

《次ページへ》

令和4年長南町議会第3回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
議 案 第8号	令和4年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出に112万円を追加、 予算総額2億3,942万円に（工事請負費）	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第9号	損害賠償額の決定及び和解することについて	町道芝原豊原線を走行中、舗装の剥離によってできた穴にはまり、相手方の原動機付自転車後方のホイールが破損した事故に対し、損害賠償額を決定し、和解することについて議決を求めるもの	原案可決 賛 (11) 否 (0)
議 案 第10号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	星野悟（ほしのさとる）氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を教育委員会委員に同意した	同 意 賛 (11) 否 (0)
発 議 第1号	長南町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について （発議提出者：森川）	今後の人口減少に対応し、財政負担の軽減及び町民からの議員定数削減の声が多く上がっていることから、議員定数を2人減らし、11人とするため、条例の一部を改正するもの（令和5年4月施行）	原案否決 賛 (5) 否 (6) 宮崎、林 河野、岩瀬 和田、松崎
	反対討論 幅広い意見を汲み上げるのにマイナスとなる（和田） 定数削減は幅広い意見を汲み上げるのにマイナスとなる可能性が高くなり、執行部のチェック機関としての議会の役割からも弊害が大きいと考えます。 賛成討論 減らすことは適正（板倉） 何年か後まで人口減少があるので2人減らすことは適正だと考えます。 賛成討論 さらに1名減でも問題ない（御園生） 現在は1名減の状態であるため、さらに1名減でも問題ないと考えます。		
発 議 第2号	長南町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について （発議提出者：河野）	少数精鋭でも民意の反映が可能であり、議会力を高めていくことができることから、議員定数を3人減らし、10人とするため、条例の一部を改正するもの（令和5年4月施行）	原案可決 賛 (6) 否 (5) 宮崎、林 板倉、和田 松崎
	反対討論 町民の声を取り上げていく議員が少なくなる（和田） 大幅な定数削減は、町民一人ひとりの声を取り上げていく議員の数は少なくなり、執行部のチェック機関としての役割でもあることから反対します。 賛成討論 多世代の意見が反映できるように（岩瀬） 少子化・人口減少が進むなかで、これからの町を担っていく若い人たちが議員になれるような環境を作るため、議員定数を削減することにより経費を削減し、多世代の意見が反映できるようにするべきです。		

※議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。現在の在職議員 12 名（議員定数 13 名）

議会からの質疑・意見

- ▷デマンドタクシーの台数は現行2台であり、運転手の高齢化で懸念もあると思うが、増やした場合に問題はないのか。
- ▷デマンドタクシーの登録者が増えているが、町の財政負担が伸びるのが考えられるので、個人の利用回数制限をする必要があるのではないか。

地域公共交通計画策定の進捗状況について、標記計画について、町から説明があり、今後の課題に対して、議会から次のとおり意見がありました。

9月8日

協議会
協議会
協議会

ここが聞きたい！

7人の議員が一般質問を行う

定例会の2日目及び3日目に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問しました。
件名について掲載いたします。

なお、一般質問は町政全般について、希望する議員が質問や提言を行うもので、制限時間は1人につき1時間です。

丸島 なか 議員

P6

- ☐ コロナ感染者が避難する場合の対応は
- ☐ インクルーシブ遊具について
- ☐ サニタリーボックス設置について
- ☐ マイナンバーカード普及について

林 義博 議員

P7

- ☐ トップセールスについての考えは
- ☐ 区画線の維持管理についての考えは

宮崎 裕一 議員

P8

- ☐ 国道・県道の除草について
- ☐ 電線に架かる樹木の伐採について
- ☐ 農地バンクシステムのアクセス状況について
- ☐ 肥料価格高騰対策について
- ☐ 部活動指導員制度の活用は

加藤 喜男 議員

P9

- ☐ 町や教育委員会の後援や共催は
- ☐ 町に米粉の製粉機を
- ★ 新型コロナウイルス感染症の状況について
- ★ 生活保護の状況について
- ★ 国民健康保険の状況について
- ★ 稲作農家への補助金について
- ★ 巡回バスについて
- ★ 地域応援券について

和田 和夫 議員

P10

- ☐ 子どもと遊べる公園の整備を
- ☐ 新型コロナワクチンの接種について
- ☐ 生活困窮者に電気代の支援を
- ☐ 国保の傷病見舞金制度について
- ☐ 農家の肥料に対する援助について

森川 剛典 議員

P11

- ☐ 高齢化社会の充実に向けた施策について
- ☐ 森林の環境保全について

岩瀬 康陽 議員

P12

- ☐ シビックプライドの育成に取り組むべき
- ☐ シビックプライドの育成方法は
- ☐ 職員のシビックプライド向上に取り組むべき
- ☐ オンラインによる住民参画を採用すべき

町政を問う

一般質問は、質問者本人の原稿をそのまま掲載しています。

☐ 印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。
詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

コロナ感染者が 避難する場合の対応は

動線を分けて受入体制の訓練をしている



丸島なか 議員

問

コロナ感染者
で自宅療養中の
方や、濃厚接触者の方
が避難する場合の対応
について伺います。

また、災害が発生し
た時の通信インフラに
ついて、災害用公衆電
話は海外にも通じると
いうことですが、設置
する考えはあるか伺い
ます。

総務課長

コロナ禍となった防
災訓練では、避難所開
設・運営訓練ガイドラ
インに基づき、動線を
分けて避難所運営の受
入れ体制の訓練を行っ
ています。

防災行政無線親卓等
整備工事を行っていま
すので、整備後は災害
情報を防災無線や防災
メール、町公式LINE
E等に一齐に即時配信
ができるようになります。

災害時用公衆電話の
設置は、必要性を検討
します。

インクルーシブ 遊具について

問

インクルーシ
ブ遊具は、障が
いを持った子どもでも
使えるようになってお
り、健常児や障がい児
が一緒になって遊べる
遊具が必要です。遊具
が設置されれば、多く
の子どもや保護者を引き
寄せて、障がい者に優
しい町として高い評価
を受けるものと考えま
す。

設置する考えを伺い
ます。

野見金公園に
設置します

産業振興課長

滑り台と、雲ていの
複合遊具1台と3連型
ブランコ1台を設置し
ます。3連型ブランコ
はインクルーシブ対応
型で、3つのブランコ
のうち1つにバケット
型シートを設置し、障
がいを持つ児童でも遊
べる仕様となっています。

サニタリーボックス 設置について

問

前立腺がん・
膀胱がんは、術
後に頻尿や尿漏れが起
きやすく、尿漏れパツ
ドが欠かせないそうで
す。着用すれば外出で
きるものの、取り替え
ても捨てる場所がない
ので、使用済みの物は
自宅まで持って帰ると
いうのが実情とのこと

です。

サニタリーボックス
の設置の考えを伺いま
す。

設置しました

総務課長

町内に限らず町外等
から様々な方が来庁す
る、庁舎1階トイレや
身体障がい者用トイ
レ、中央公民館や農村
環境改善センターなど
にサニタリーボックス
を設置しました。

マイナンバーカード 普及について

問

マイナンバー
とは、一人一人
につけられる12桁の番
号のことです。個人の情
報を確認する社会基盤
です。

全国のアンケート調
査によるとマイナン
バーカード取得率は
61%で、若い年代ほど
取得率が高いとのこと

ですが、町全体の普及
率とデジタル化に抵抗
のある高齢者の方やス
マホのない方に対して
の支援はどう考えてい
るか伺います。

民間企業の協力も
得ながら

福祉住民課長

8月28日現在の交付
件数は2853件、9
月1日現在の人口
7489人なので、交
付率は38%です。

高齢者支援は、マイ
ナ・アシストを活用し
て、地域の集会場など
に出張申請受付を行う
考えです。また、長南
集学校等の民間企業の
協力を得ながら検討し
ます。

用語解説 インクルーシブ遊具

体に障がいがある子
もいない子も一緒になっ
て遊ぶことのできる安
全に配慮された遊具の
こと

トップセールスについての 考えは

当然の職務、そういう意識の中で行ってきた



林 義博 議員

問

町長において
は、幼稚園と4

つの小学校の利活用に
当たり、企業誘致に全
力を取り組んでいただ
き、全国の多くの自治
体から羨ましがられる
ほどの盛況を呈してお
ります。

少子高齢化に伴う廃
校問題で、同じ悩みを
抱える自治体からの視
察が多数に及ぶと聞い
ております。まさに
トップセールスのたま
ものと高く評価いたし
ます。

副町長も就任された
ことから、留守をお任
せて次のトップセー
ルスへと駒を進めてい
ただきたいと思いま

が、国や県とのパイプ
を太くしていただきた
いと願っております。

当面は、空港代替地
跡地の活用、西部工業
団地計画跡地の早期活
用等、企業誘致を踏ま
えた有効活用に期待が
かかっております。こ
れから地方自治体に求
められることは自治体
そのものの存続にある
と思います。

そこで、町長はトッ
プセールスについてど
のような考えがあるか
伺います。

町長

企業誘致をはじめ各
事務事業を円滑に推進
するために、国や県、
関係機関に陳情を行っ
てきたところですが、
これらはトップセー
ルスというよりも、自
らの当然の職務、そう
いう意識の中で行っ
てきたところです。

特に町有地の有効活
用を図り、企業誘致に
も取り組んでまいりま
すが、スーパーの進出
については、もうそ
ろ断念せざるを得な
い状況にきていると
思っていますので、町
が直売所を設置して民
間に経営をお願いす
るようなことも考えてお
り、具体的な調査・検
討に入っているところ
です。

そこには国と県のパ
イプも強くしていかな
ばなりませんので、あ
らゆる機会を通じて、
何でも相談できるよう
な体制を作っているつ
もりです。

今後は「トップセー
ルス」という言葉をよ
り意識しながら、活動
していきたいと思っ
ております。

区画線の維持管理 についての考えは

問

外側線（リー
ドライン）につ

いては、車両等を誘導
する目的を持ってお
り、これが消えかっ
ていたり、見えづら
くなっていくと、
路肩位置の確認が不
鮮明になり、特に夜
間においては運転の
支障を来す可能性が
あります。

さらに、路肩の雑
草の繁茂によりライ
ンが隠れてしまっ
ている箇所について
も同様です。

区画線の維持管理に
ついてどのように考
えているか伺いま

建設環境課長

路肩部の除草につ
いては、シルバー人
材センターへ年間
委託しており、突
発的な状況につ
いては、美

化作業員等で対応
しているのが現状
です。

区画線については、
限られた財源の中
で毎年区画線の設
置の更新を実施し
ており、昨年度は、
幹線道路の3路
線において、約5
kmの区画線を更
新しました。

区画線は、安全な
通行を目的として
いるので、今後も
明瞭化を図り、安
全に努めています。

用語解説

区画線

道路に白線で引か
れた路面標示のこ
とで、「車道中央線」
、「車道外側線」な
どがある

外側線（リードライン）

「車道外側線」と
もいい、路側帯（歩
道がない道路で歩
行者や自転車が通
行するスペース）
や路肩と、車道を
区画する主に白線
のこと

国道・県道の除草について

年2回の除草を実施



宮崎裕一 議員

問

国道・県道の除草作業について、町は、どのように取り組んでいるのか伺います。

建設環境課長

町内を通る国道409号ほか6路線を管理しているのは千葉県の高生土木事務所であり、上・下半期に分け、年2回の除草作業を実施していると伺っています。

町では、地元等から除草の要望等があった場合、高生土木事務所へ連絡をして、行ってもらえるよう要求をしています。

電線に架かる 樹木の伐採について

問

広報に、路上張り出しの伐採について、ご協力をとの記事が掲載されました。

高齢化の中で伐採作業は、非常に困難であると思いますが、町の考えを伺います。

所有者の責任で適切な管理をお願いしたい

建設環境課長

境界線を越えて他に支障を及ぼす樹木等については、土地所有者の所有物となりますので、所有者の責任で適切な管理をお願いしたいと考えています。

なお、高齢化等により作業が危険な伐採作業につながる場合には、費用はかかると思いますが、専門業者に

委託するなどをお勧めします。

農地バンクシステムの アクセス状況について

問

今後、農地の耕作放棄地の拡大が予想されます。有効な事業だと思いますが、現在の利用状況、登録者数等の状況を伺います。

活用を図り、農地課題解決につなげたい

農地保全課長

令和4年7月より町ホームページにシステムを公開しました。

農地の処分については、農業振興地域内にあるなど一定の条件を満たす農地であれば、中間管理機構へ取り次ぎ集積へと繋がられますが、それ以外の用地については、これまで手段がありませんでした。

本システムに登録する事により、町内の農業者や企業に情報提供をして遊休農地の解消に寄与するものです。

1日平均して70件程度のアクセス状況であります。

肥料価格高騰対策 について

問

ウクライナ情勢の長期化や急激な円安により肥料・飼料・燃油など高止まり状況が続き、営農継続が危ぶまれる状態にあります。

生産資材費の高騰対策として、臨時交付金を活用した農業者支援について伺います。

近隣市町村の動向 を勘案し検討

農地保全課長

コロナ交付金等の状況が明らかになったところで、同種の施策と

の関連、また近隣市町村の動向を勘案し検討します。

部活動指導員制度 の活用は

問

学校の働き方改革として、本町では部活動指導員の活用や外部人材の参画について、どう考えているか伺います。

検討を進めていきたい

教育長

土日の部活動について、地域移行を進め、結果を見て平日の部活動をどうするか検討していくスケジュールとなっております。

子供たちの活動がどうあるべきかと言う部分を含めて、検討を進めていきたいと考えています。

町や教育委員会の 後援や共催は

要綱を整備し対応している



加藤喜男 議員

問

旧統一教会の
ような団体に町

が後援や共催をすれば、町のお墨付きを得たということで、その団体の信用度は大きく変わります。

町や教育委員会の共催など最近の状況をお伺いします。

企画政策課長

町以外の者が行う行事について、共催や後援及び協賛することは、町民主体の地域づくりが促進され、地域住民の連帯感や地域力の強化が図られることとなります。

町では令和4年4月

に「長南町行事の共催、後援及び協賛に関する要綱」を整備し、各種

行事の主催者の申請に基づき、行事の内容を確認、また精査をする中で、現在共催や後援及び協賛のいずれかの形式で、支援等を行っております。

最近の町の後援としては、ほぼ道の駅ちようなんプロジェクト主催の「第2回長南つなぐ市」を行ったところ

学校教育課長

教育委員会部局の共催等の状況は、他町村の教育委員会や協議会、研究会や発表会などからの申請を受けて後援を行っている状況です。

件数につきましては、令和4年度は現在まで6件、令和3年度は7件、令和2年度は3件という状況です。

町に米粉の製粉機を

問

輸入小麦につ
いては、価格が

上がっているようです。日本人は米を食べてもらいたいと思うわけで、米粉に期待するところ

です。そこで町が製粉機を買ってもいいかと思
います。また、個人が買った製粉機に対し、町が補助するなど、製粉機の関係について、町の考えをお伺いしま



まずは調査研究を

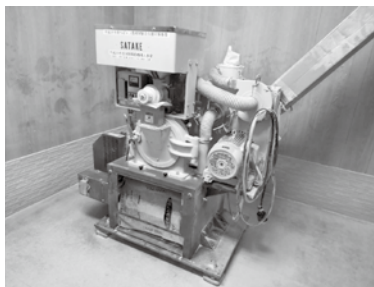
産業振興課長

米粉の製造は、食品加工に当たり保健所への許可または届出が必要
です。町の改善センターは、みそ製造業の許可を得ていますが、同所での製粉製造は、保健所の関係で厳しいと考えられます。

現在、JA長生では誰でも米粉の製粉ができる
と聞いています。（要予約・有料）

近年、小麦アレルギイの方もいることから米粉パンなど、米粉の需要が高まってきています。インターネットでも米粉を使ったレシピも多く掲載されていることから、直売場やカフェ、営農組合等が米粉の加工及び販売を手がけていってもらえればと考えています。

▶製粉機（JA長生）



家庭用製粉機等に補助金を出してはということですが、お米を炊くだけではなくて、パンや麺、天ぷら粉などに家庭で利用されるのであれば、米の拡大消費につながると考えられますので、まずは調査研究を進めて行きたいと考えています。

子どもと遊べる 公園の整備を

野見金公園に遊具などを設置します



和田和夫 議員

問

公園は、親しみやすく愛着を持つことができ、町のシンボルになります。親と子どもが一緒に遊べる公園の整備をする考えがあるか伺います。

企画政策課長

コロナ交付金を活用して、野見金公園に新たに遊具などを設置します。

また、長南集学校のグラウンドにスケートボードパークを設置する予定であり、今後さらに魅力が高まり、多くの方が集える公園的な位置づけになると考えております。

新型コロナウイルスワクチンの接種について

問

町での新型コロナウイルス感染者数について、7月は160人、8月は269人と感染し、なかでも10歳未満や10代が4分の1を占めています。

ワクチン接種を希望する人が接種できるよう、国に対して要望する考えを伺います。

12歳以上を対象に準備

健康保険課長

オミクロン株対応ワクチンの接種は、1回目、2回目の初回接種を完了した12歳以上の全ての者を対象として、接種体制の準備を進めるよう国から通達がありました。

町では、長生郡市の市町村及び地区医師会と連携を図り、接種を

希望される方々が1日でも早く接種ができる体制を整え、速やかに実施する考えです。

生活困窮者に電気代の支援を

問

コロナ禍で在宅が増え、電気が高騰している中で、生活困窮者に電気代の支援を行う考えがあるか伺います。

臨時特別給付金として給付

福祉課長

非課税世帯に対する臨時特別給付金として、1世帯当たり10万円を給付することになっておりますが、この中に電気代も含んでいるということ、ご理解いただきたいと思えます。

なお、物価高騰対策として、国は住民税非課税世帯に対し、現金

給付する方向で調整されておりますので、今後の国の動向に注視して対応します。

国保の傷病見舞金制度について

問

国民健康保険に加入している個人事業者は、ウイルスに感染しても休業補償はありません。全国各地で個人事業主にも傷病見舞金の制度がつけられているので、本町も制度をつくる考えがあるか伺います。

独自の支給制度は考えていない

健康保険課長

現在、国民健康保険の財政は非常に厳しいことから、独自の支給制度を創設することは考えていません。

国の新たな財政支援があった場合には検討します。

農家の肥料に対する援助について

問

国は肥料価格の上昇を受け、農産品全般の生産コスト1割削減を目指し、化学肥料の2割低減の取組を行い、農業者の肥料コスト上昇分の7割を補填する支援金を発表しましたが、本町はどのように対応するか伺います。

近隣市町村の動向をみて

農地保全課長

国も肥料低減を前提とした支援の動きがありますが、県からは具体的な内容が示されておりません。

独自の支援策は、国の動向、近隣の市町村の動向を見ながら検討します。

高齢化社会の充実に向けた施策について

交流人口の増加にも取り組む



森川剛典 議員

問

地域や集落によつては限界集落に近づいてきたところもある状況下の『高齢化社会の充実に向けた施策の実施』について何点か伺います。

- ① 高齢者の方がシニアカーを購入する場合（レンタル倉）に一定の補助は出せないか。
- ② 高齢者の在宅生活支援の充実として、在宅整備のシルバー利用に助成はできないか、また、買物サービスを週1回程度に増やせないか。
- ③ 高齢者の見守り活動の強化やそれに繋がる配食サービスはどうなっているか。

④ 活動的な認知症サポート医がいる町として、認知症などの予防施策やその拠点整備はできないか。

福祉課長

- ① 購入した際の補助制度（介護保険の対象者以外）については考えておりませんが、運転免許返納者や生活上に必要な部分については関係課と協議させていただきます。
- ② 在宅支援のシルバー利用の助成は先進自治体の導入状況を参考に検討します。買い物サービスについては、今後の展開として月1回から月2回に拡大できるように努めたいとのことでした。（社会福祉協議会実施）
- ③ 見守り協定13社の他にアルソックが24時間見守りに参加してくれる予定です。（令和

3年度は14件の連絡あり）また、配食サービスは社会福祉協議会実施の月1回以外は4社ほど参入されています。

④ 認知症学習会、認知症予防講座、広報の認知症見立て塾、おしゃべり茶会など様々な取り組みをしていますが、拠点整備については、現在町で取り組んでいる、認知症総合事業や健康保険課と連携して行う、フレイル予防事業に絡めることで何らかの支援につなげていければと考えています。

町長

高齢者の問題は多種多様ですが、誰もが元気で暮らせる町にするためにも、地域住民の皆さんや民間業者と連携を図りながら、今後とも高齢者福祉の充実に向けていきます。

森林の環境保全について

問

町内の山林に「ナラ枯れ」の対策と他町村では使われ始めた森林環境譲与税の使用について伺います。

主要道路沿いから

産業振興課長

ナラ枯れについては、県対策協議会と情報共有を図りつつ被害拡大を防ぐための有効的な対策を模索している段階です。

森林環境贈与税については、まず主要道路沿いのライフラインに影響がないように図り、その後に民有林の間伐等への森林整備を進めたいと考えています。

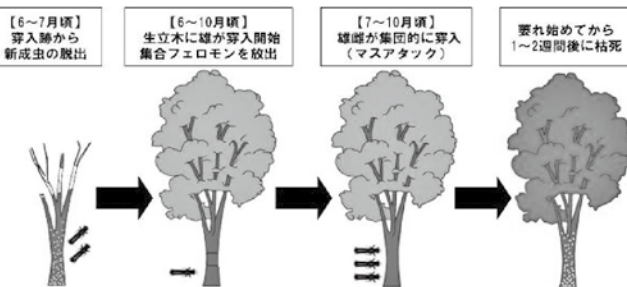
また、ナラ枯れ被害にも充てられることから対策事業の検討をしていきます。

ナラ枯れを起こす虫



カシノナガキクイムシ（愛知県HPより）

ナラ枯れのメカニズム（愛知県HPより）



シビックプライドの 育成に取り組むべき

積極的に取り組む必要がある



岩瀬康陽 議員

問

今後、町は人

口減少等が益々進展して、行政機能の低下や地域経済の衰退等の課題山積が予想されますので、町と住民の共同による「住民参加のまちづくり」に取り組まなければならないと思います。

このまちづくりに取り組むために、住民の「シビックプライド」^(※1)の育成に取り組むべきではないでしょうか。

企画政策課長

「シビックプライド」の一つとして、小・中学生の頃に、町の良さを教える「ふるさとの

郷育」に取り組んでいます。

しかし、大人になっても、町に愛着や誇りを持ち続けてもらうため、今後、更に積極的に取り組む必要があると考えています。

問

町は、住民の

「シビックプライド」の育成を、どのような方法・手法で取り組んでいくのか伺います。

気持ちの醸成に努める

企画政策課長

若い方などに、町の伝統や文化等の良さを選んで、移住者が増えていることを知ってもらい、当たり前に享受していた町の良さを、再確認してもらいます。

問

職員の町への

職員のシビックプライド向上に取り組むべき

そして、町への誇りや愛着を持つてもらい、町のために自ら関わっていかうとする気持ちの醸成に、努めて行きたいと考えています。

愛着を更に高めて、職員が自ら積極的に住民と協働して、まちづくりを推進するために、職員の「シビックプライド」の向上に取り組むべきではないでしょうか。

全職員が一丸となり取り組む

総務課長

町の目指すべき職員像は、「長南を愛し、町民に信頼され、自ら考え行動する職員」で

問

持続可能なまちづくりを住民

オンラインによる住民参画を採用すべき

す。この目指すべき職員像を念頭に置き、全庁上げて全職員が一丸となり、チーム長南で取り組んでいきます。

持続可能なまちづくりを住民と協働で進めて行くには、今まで以上に、若者を始めとした多くの住民の意見や考えを、計画・施策に反映させる必要があります。

そのためには、時間と場所にとらわれないオンラインによる、住民参画の手法を採用すべきではないでしょうか。

配慮していききたい

企画政策課長

若者などがまちづくりを自由に語り合える、オンライン化での

会議等を検討して行きたいと考えますので、住民の課題解決に向けたオンラインでの参画については、時代の要請に応じた形で進めて行くことを、配慮していききたいと考えています。

用語解説

シビックプライド^(※1)

まちへの「誇り・愛着」を持ち、まちのために自ら関わって行うとする、気持ちのこと

オンライン^(※2)

インターネットに繋がっている状態のこと

住民参画^(※3)

住民の視点をいかした政策を行うために、計画立案・意思決定において、住民との意見交換、合意形成を行うこと

議長・議員が出席または

参加した主な行事

〔8月〕

25日 長生郡市広域市町村圏組合 定例会

(松野議長、御園生議員)

26日 議会運営委員会

〔9月〕

2日 議会全員協議会

6日 第3回定例会(～13日)

各常任委員会

8日 議会全員協議会

25日 長生郡市広域市町村圏組合

決算審査特別委員会(御園生議員)

〔10月〕

3日 長生郡市議会 第1回地区交流会

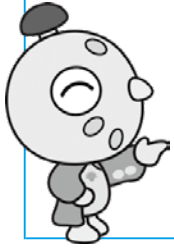
7日 議会広報特別委員会

長生郡町村議会議長会臨時会(松野議長)

21日 議会広報特別委員会

24日 千葉県後期高齢者広域連合 全員協議会

(和田議員)



新型コロナウイルスにおける 感染予防対策をしております。



- 議員・職員・傍聴人のマスク着用
- アルコール消毒液の設置
- 換気の励行

- 議員・職員・傍聴人の検温の実施
- 飛沫防止用のアクリルパーテーションの設置
- 共用部分のアルコール消毒の強化



とえだ
戸枝
佑美
さん

ちやうなんの 若い力



つるおか
鶴岡
美咲
さん

のびのび過ける町

私は、長南町で育ち、現在も子供と共に住んでいます。小中学生のときには感じませんでした。が、親になって初めて子供を安心して育てられるところだと感じました。

町には遊具や公園は少なく、移動手段は主に車ですが、すぐそばには自然が広がっており、地域の見守りや助け合いがあるおかげで、子供も人との関わりに抵抗がなく、のび

のびと成長しています。

また、子供や親に対しての支援もあり、保育所も受け入れが早く、仕事もしやすいので、とても感謝しています。

「老後は田舎でのんびり」という方もいると思いますが、長南町は子育て時期にこそ、『のびのび』と過ごすのにおすすりめできる場所です。

時代に合った新たな発展を願って

私は長南町に生まれ育ちました。朝は鳥のさえずりで目が覚め、夜は満天の星空を見ながら眠ります。慌ただしい毎日の中で唯一、ほっとできる瞬間です。この町だからこそ感じられる、そんな当たり前の幸せ。今は身に染みて感じます。

この町の古き良きものを継承しつつ、新たな時代に合った発展を心から願っています。

議会を傍聴してみませんか？

めんどろな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限する場合があります。

次回の定例議会は、
12月7日(水)から
開会の予定です。

長南町 公式 LINE

長南町の防災情報やテレビ等のメディア情報、イベント情報、議会の開催日程などを即時にお届けすることができます、長南町の公式 LINE アカウントを開設しております！

右記の QR コードを読み取っていただき、ぜひ「友だち登録」をお願いします。



LINE 通知イメージ

長南町議会広報特別委員会

発行責任者	松野 唱平
委員長	宮崎 裕一
副委員長	森川 剛典
委員	加藤 喜男
同	和田 和夫
同	岩瀬 康陽

新型コロナウイルスの水際対策が緩和され、個人旅行が自由となりました。日常への帰郷が実感できる日が、ようやく訪れました。台風・豪雨被害、そしてコロナからの復興を目指す県内からは期待の声が上がっています。

また、国内向け旅行支援事業も始まり、更に期待が高まっているところです。旅の効用は知られていてはありますが、脳の活性化・体調不良の改善・睡眠トラブル改善などを果たしてくれるそうです。

広葉樹が多く「紅葉が世界一美しい国」と言われ、色とりどりの美観が迎える季節、きつと、たっぷりと楽しませてくれる事でしょう。(宮崎裕二)

編集のあとで